

事務事業チェックシート

事務事業No 569 事業名 小学校改築事業

[長期総合計画]

分野別目標	3	子供たちがいきいきと育つまち
政策	4	安全・安心な教育環境の整備
施策	1	安全・安心な教育環境の整備
取組方針	2	学校教育環境の整備

事業種別	継続	
事業期間	H21 ~	
事業実施の根拠法令		
関連個別計画		
担当課・担当課長 (Tel)	教育施設課	清水 幹夫 (435-1136)
関連課		

[事業基本情報]

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・予算区分	会計		一般会計	
	款		教育費	
	項		小学校費	
	目		小) 施設整備費	
	大事業		小学校施設整備事業	
事項		小学校改築事業 (補助・単独)		

1 事業概要及び実施内容

事業概要	事業目的 (「誰・何」をどういう状態にする) ための事業か) 児童等の安全を守り、安心で機能的かつ豊かな教育環境を確保するとともに地域住民の安全と安心の確保に資する。	事業内容 小学校施設の改築、改修等				
	実施内容	平成26年度 ・屋外便所設置工事 (砂山、西和佐小) ・直川小グラウンド拡幅工事 ・体育館照明取替工事 (12校) ・プール改築工事 (大新、芦原小) ・今福小下水切替工事 ・藤戸台小増築工事実施設計委託	平成27年度 ・体育館吊天井撤去工事 (13校) ・藤戸台小増築工事 ・高松小老朽化ガス管改修工事 ・山東小高圧受変電設備設置工事 ・松江小公共下水切替工事 ・宮北小屋上防水改修工事 ・雑賀崎小屋上防水改修工事	平成28年度 ・山口小校舎増築工事 ・岡崎小屋外プール改築工事設計業務委託 ・楠見小学校ブロック塀改修工事 ・新南小学校木造校舎解体その他工事	平成29年度 ・広瀬、吹上小ブロック塀改修工事 ・紀伊小屋外プール改修工事設計業務委託 ・山口小測量登記委託料 ・小学校空調設置工事 ・トイレ改修工事5校 ・校舎外壁改修工事2校	平成30年度 ・校舎外壁改修事業 (2校) ・屋内運動場外壁改修事業 (2校) ・ブロック塀改修事業 (2校) ・トイレ整備事業 (10校) ・紀伊小浄水型プール改築事業 etc

2 事業コスト

事業費等 (千円)	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度	
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費	633,497	510,011	422,742	687,394	124,040	106,926	67,539		1,010,339	
伸び率 (%)	-	-	▲33.3%	34.8%	▲70.7%	▲84.4%	▲45.6%	▲100.0%	1395.9%	-
人件費	正規職員	53,160		87,382		33,307				
	正規職員以外					404				
小計		53,160		87,382		35,227				
国庫支出金	54,309	113,046	64,414	183,134	13,326	17,139	675		162,762	
県支出金				1,490		1,160				
市債	430,100	229,800	228,900	380,200	51,300	30,900	9,000		544,900	
その他	75,816	132,475		36,358	3,015	2,321	3,033		48,209	
一般財源 (税等)	73,272	34,690	129,428	86,212	56,399	55,406	54,831		254,468	
所要人数 (人)	正規職員	7.15		11.75		4.19				
	正規職員以外					0.1				
主な予算内訳	調査設計委託料12,033千円 工事請負費54,155千円									

3 目標及び実績

活動指標	指標名	単位	目標値	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
				実績値	達成度 (%)	実績値	達成度 (%)	実績値
契約件数 (委託)		件	目標値					
			実績値	1	0	2		
			達成度 (%)					
契約件数 (工事)		件	目標値					
			実績値	14	19	11		
			達成度 (%)					
完了件数 (委託)		件	目標値					
			実績値	1	0	2		
			達成度 (%)					
完了件数 (工事)		件	目標値					
			実績値	14	19	6		
			達成度 (%)					

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか	○	増加している		横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要があるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか		達成している(90%以上)		おおむね達成(70~90%未満)	達成していない(70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度	○	重要かつ高い貢献度がある		一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	○	負担は求められない	見直しが必要

5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実				○
	現状維持				
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	<p>空調設置事業は平成29年度に終了予定だが、トイレ改修(洋式化含む。)のほか、非構造部材の耐震化その他の防災機能強化事業など整備すべき課題はたくさん残っている。</p> <p>また、今後、長寿命化にかかる個別施設計画を策定し、施設の改修、改築等を進めていくこととなるため、事業は内容的にもコスト面においても拡大が見込まれる。</p>
見直し・改善内容	